

令和6年度 経営改革プラン

団体名	一般財団法人神戸市水道サービス公社
-----	-------------------

設立年月日	昭和40年8月13日	
団体の設立目的・沿革	市内における水道の円滑な利用促進と適正かつ合理的な維持管理を行うとともに、公社の技術的能力を活用して国内外の水道事業を支援することを目的とする。	
団体の主な事業内容	事業名	所管局
	メーター・資材管理業務	水道局営業課・配水課
	施設管理事業	水道局技術企画課・自主事業
	調査・システム管理等事業	水道局配水課・技術企画課・自主事業
	管工事事業	水道局配水課・技術企画課 健康局菜園管理課・消防局警防課
代表者	理事長 山本 剛司	

役職員数 (令和5年7月時点)	理事・評議員		監事		職員		合計
	常勤	非常勤	常勤	非常勤	有期	無期	
団体固有職員	-	-	-	-		18	18
神戸市派遣職員	1	2	-	-		3	6
神戸市OB職員	1	-	-	-	20		21
その他	-	3	-	2	7	1	13
合計	2	5	-	2	27	22	58

財務状況(単位:百万円)	令和4年度	令和3年度	差引
経常損益	8	▲3	11
当期正味財産増減額	9	▲5	14
流動資産	410	483	▲73
流動負債	114	202	▲88
長期借入金(固定負債)	0	0	0
期末現金預金残高	117	269	▲152

■中長期的なミッション（神戸市行財政改革方針2025期間中のミッション）

ミッション①	水道局からの新たな業務受託を通じ、民間事業者の育成と技術移転を推進
ミッション②	水道事業の効率化と広域連携を通じた水道技術の継承

■短期的なミッション（令和6年度のミッション）

ミッション①	経営改善の推進と自立経営の確立
ミッション②	中長期的なミッションを達成するための体制強化と技術移転の推進

■経営指標（令和4年度）

経営指標				令和3年度	令和4年度	前年度比増減
人的 パフ オー マンス	職員 一人 あたり 純利益	純利益/職員数	職員1名あたりが、どの程度の利益を上げているか。(百万円)	▲0.139	0.185	0.3ポイント
	経常費用 人件費比 率	人件費/経常費用×100%	経常費用に占める人件費の割合がどの程度あるか。	34.09%	27.28%	▲6.8ポイント
財政的 パフ オー マンス	総資本 経常利益 率	経常利益/総資本×100%	経常的な収益性はどの程度見込まれるか。	▲0.55%	1.86%	2.4ポイント
	流動資産 回転率	売上高/流動資産×100%	流動的な資金が効率的に運用されているか。	99.37%	141.33%	42.0ポイント
財政 安定 性	流動比率	流動資産/流動負債×100%	短期的な資金をどの程度確保できているか。	239.72%	358.10%	118.4ポイント
	自己資本 比率	自己資本/総資本×100%	団体固有の資本がどの程度あるか。	49.69%	60.11%	10.4ポイント
持 続 性	自己資本当 期純利益率 (ROE)	当期純利益/純資産×100%	資本を効率的に運用しているかか。	▲2.10%	3.34%	5.4ポイント
	純資産 増加率	(当期純資産-前期純資産)/当期純資産×100%	純資産が持続的に増加しているか。	▲2.10%	3.34%	5.4ポイント

■ミッション工程表

ミッション名		令和6年度						令和7年度～					
中長期的ミッション													
①	水道局からの新たな業務受託を通じ、民間事業者の育成と技術移転を推進	・水道局の3業務（漏水調査・施設巡回業務・水栓作業補助）における受託範囲・量の更なる拡大、民間事業者への技術移転の更なる拡大											
②	水道事業の効率化と広域連携を通じた水道技術の継承	・品確法に基づく受託による市水道事業への貢献 ・他局土木業務、他都市業務受託の更なる拡大・技術継承 ・若手職員の育成											
ミッション名		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
短期的ミッション													
①	経営改善の推進と自立経営の確立	他都市ニーズのさらなる把握及び他都市業務等の受注						組織効率化の検討及び令和7年度以降における黒字経営の確保					
②	中長期的なミッションを達成するための体制強化と技術移転の推進	3業務の受託・拡大											
		漏水調査、施設巡回業務における民間連携実施方法の詳細検討						民間連携の強化					
		インターンシップ・経験者採用等の実施(今後の採用は事業量・経営状況により検討)											
		派遣職員や市OB職員によるOJT・資格取得推進などによる固有職員の育成の推進（技術力の強化）											

■ミッションを踏まえた団体目標

※3業務：漏水調査・施設巡回業務・水栓作業補助

目 標 及 び 実 現 方 法	団体目標	<ul style="list-style-type: none"> ・他都市、他部局等からの業務受託を拡大しつつ自立経営を実現し安定した黒字経営を目指す。 ・水道局受託業務を通して水道事業の効率化に貢献するとともに、業務実施を通じて培ったスキルを活用し、民間事業者の育成と技術移転の推進を目指す。
		<ul style="list-style-type: none"> ・事業規模や受託業務の変化にあわせた組織体制の見直し、効率化を図る。
		(WEBカメラの活用等による現場監督業務の日数・時間の減、民間連携に向けた新たな執行体制の構築)
		<ul style="list-style-type: none"> ・3業務について、民間連携の方法等についての検討を進め、民間事業者を育成し、技術の継承、移転に繋げる。
		<ul style="list-style-type: none"> ・DXをさらに推進するため、ITソリューションチームを立ち上げ、業務改善、経営の効率化を図る。
		<ul style="list-style-type: none"> ・インターンシップの受け入れを行うとともに、経験者採用等による人材確保に努める。
		(インターンシップの受け入れ 2名)
	<ul style="list-style-type: none"> ・公社経営や業務受託に有用な資格取得を奨励し、固有職員のスキルアップを図り人材育成を強化する。 	
	(土木施工管理技士等の資格の新規取得 2名)	
	<ul style="list-style-type: none"> ・近隣他都市等のニーズ把握をさらに努め、事業の受託を拡大し、安定した受注を推進する。 	
	(他都市からの受託事業：新規1件増、他部局からの受託事業：新規1件増)	

■ 市支援策の活用状況（令和5年度）

- | | | | |
|--|--------------------------------|--|-----------------------------------|
| <input checked="" type="checkbox"/> 外郭団体共通内部通報窓口 | <input type="checkbox"/> 経営懇談会 | <input checked="" type="checkbox"/> 外郭団体職員向け研修 | <input type="checkbox"/> 民間代替性調査 |
| <input type="checkbox"/> 専門家紹介制度 | | <input type="checkbox"/> 経営診断 | <input type="checkbox"/> 企業統治状況調査 |